

# キャンプファイア

キャンプの夜の定番。歌ったりゲームしたり、みんなで火を囲んでワイワイ楽しくやれば、自然とグループの一体感が高まります。



対象	実施時期	定員	所要時間
3歳以上	3～11月	10～150人	約2時間
可能な活動場所			
第1・第2キャンプファイア場・せせらぎ広場・つどいの広場			
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品	プラザでの販売品	
マッチ(ライター)・新聞紙・軍手(滑り止めのないもの)・皮手袋・トーチ棒(布・針金)・懐中電灯・アンプ等	延長コード・火の神様の衣装・ファイアロード用おがくずと入れ物	1セット:ファイア用薪(丸太12本・せご板3束)・灯油2L ※個別や追加注文も可	

## ねらい

- ・参加者全員で創意工夫し、協力して運営することの大切さを知り、集団の結びつきを強める。
- ・厳粛な儀式と交流を通じて感動を味わい、楽しい思い出をつくる。

## 実施の流れ

### 打ち合わせ・説明

◆15:30～ キャンプファイア準備・片付けの説明を第1ファイア場で行います。

### 以降は、団体に進行してください

#### 準備

- (1) 材料(丸太12本、せご板3束、灯油2㍓)
  - ・丸太・せご板は第1ファイア場の小屋から一輪車で運んでください。
  - ・灯油は危険物ですので、使用の直前に本館受付窓口へ取りに来てください。
  - ・ファイアロード等で空き缶やおがくずを利用する団体は申し出てください。第1ファイア場と第2ファイア場それぞれの近くの小屋にあります。
  - ・トーチは事前にご用意いただき、各団体でご持参ください。  
(げんきプラザではご用意しておりませんのでご注意ください)
- (2) 緊急消火用水準備
  - ・緊急消火用バケツに水を入れる。
- (3) 延長コード・電源ボックスの鍵など
  - ・貸し出しは受付窓口です。



#### 実施

## 片付け

### (1) ファイア終了直後

- ・ フードをかぶせ、L字型鉄製カバーをフード側面から20cmほど離してセットしてください。營火台が割れるため、水はかけないでください。
- ・ 放送機器、灯油の容器を本館事務室へ戻してください。  
(灯油は残っていても、空でも戻す)
- ・ ファイアロードの缶とおがくずを片付けてください。  
(翌朝でも可、但し消火確認は必ず行ってください。)
- ・ 電源BOXの外灯スイッチをOFFにした場合はONにしてください。



### (2) 21:30頃

- ・ 団体指導者は火の点検をし、L字型鉄製カバーをすき間なくフードにつけてください。
- ・ ファイア終了を、本館事務室の宿直職員に報告してください。(内線71番)

### (3) 翌朝

- ・ 団体指導者は朝食までにファイアの片付けをしてください。
  - ① フード、カバーを取り、元の場所に戻してください。
  - ② 灰、燃え残りの炭はスコップ等(小屋にあります)を使い、一輪車に乗せ、灰や炭は第1ファイア場脇のコの字型のブロック内に置いてください。トーチなどで使用した針金は缶の中に捨ててください。
  - ③ 火床の清掃、ファイア場のゴミ拾いをしてください。
  - ④ 片付けに使用した用具を元の場所に戻してください。
  - ⑤ 片付けの終了を本館事務室へ報告してください。(内線71番)



※灰などには、一切水をかけないようお願いいたします。

## まとめ

- ・ ふりかえり
- ・ 感想発表等

## 留意点

- ① 火を使う活動です。火傷等十分注意しましょう。
- ② 作業するときは、必ず軍手をしましょう。
- ③ 後片付けを、しっかりしましょう。
- ④ 山火事に注意してください。(特に風が強いとき)
- ⑤ 火に灯油をかけないでください。
- ⑥ トーチで点火するときは、必ず下から点火しましょう。
- ⑦ ファイヤロード缶使用後は、火傷に注意しましょう。

## キャンプファイアの薪の組み方

○井げた型

